

折に触れ 四字熟語

NO. 131 『柯会之盟』 かかいのめい

< 意味 > 約束を果たして信義を守るたとえ。また、約束を果たし、信頼を得ることのたとえとして用いることもある。略して「柯盟」ともいう。

出典：『史記』^{せいせいしか}齊世家

故事：中国春秋時代、^{かんこう}齊の桓公が齊の柯の地で魯の^ろ莊公と会合し、侵略した魯の領土を返すことを約束して、これを^{たが}違わずに果たし信義を守ったという故事から。

語釈：「柯」は中国春秋時代の齊の地名。山東省にある。

一言：日本、韓国、アメリカ間の「軍事情報包括保護協定（GSOMIA）」は何とか破棄を凍結することになりました。どうなることやきもきしましたが、ひとまず安心しました。国と国との外交においてもお互い信義を守ることは重要なことだと思います。アメリカ、日本、韓国が同盟国、準同盟国として協力し合って平和を維持してくれることを願うばかりです。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」